

呼 応

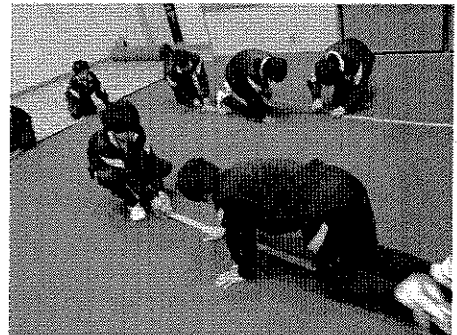
御嵩町立向陽中学校
生徒指導通信 No.1
平成28年 4月18日(月)

新しい環境で、自分(たち)を変えようとスタートして1週間

新しい学年や中学校生活がスタートして1週間がすぎました。どの学年からも、前の学年や小学校時代の自分(たち)よりも、より成長した自分(たち)に変えていこうという思いや願いが伝わってきました。例えば、「朝読書の様子」「集会での聞く姿勢」「給食の配膳」「時間意識」「行事に対する準備」などです。

今回は、3年生の姿を紹介します。

3年生は最高学年として、どの学年よりもはやく動き始めました。「入学式」準備です。2年生までの経験を基にして、学年の仲間と“呼応”して準備しました。3年生のはたらきで、1年生は笑顔で入学式や学級開きを迎えることができました。「対面式」へ向けては、放課後や朝の限られた時間の中でリハーサルを重ね、1年生の生徒会活動や部活動に対する期待感を高めました。



最高学年として動き出した3年生に、大きな可能性を感じます。3年生には、全校を笑顔にしていく力があります。まだ、その方法が分からなくて右往左往する場面もありますが、はやくその力を発揮する方法を全員が身につけることを期待しています。

感心したのは、どの学年も変わろうと動き出した行動が、1週間たった今も継続され、確かな習慣として定着し始めていることです。定着することで、それは学級や学年、自分自身の『本当の力』となっていくます。この1年間での、自分(たち)の成長が楽しみになってきますね。

生徒・保護者・教職員が一体となって 共に考え、共に学ぶ

生徒たちにとって、一番の理解者であり、協力者であるのは家庭です。そして、学校の教育の一番の理解者であり、協力者であるのも家庭です。家庭と学校が両輪となり、「この子がよりよく生きていける本当の力をつけさせたい。」という同じ願いをもって、あたたかさや厳しさをもって、生徒を成長させたいと思います。よろしくお願い致します。

※裏面に『向陽中学校の決まり』を載せています。昨年も配布しましたが、再度ご確認をよろしくお願いします。